

同窓会長挨拶

第29回生 浅野欽一郎

岐阜県立関高等学校同窓会会長の浅野欽一郎(29回生)です。

平素は本会活動にご理解とご協力、そして気に掛け、心を向けて頂いていることに改めて感謝申し上げます。

今年も地元では同窓会・懇親会を昨年に引き続き開催することが出来ました。コロナ禍で3年開催することが出来ずじまいで昨年復活したことから、通常隔年開催のペースに戻すべく連続での開催となりました。今後は隔年開催のペースに戻すことになります。

総会ではたくさんの同窓生の皆さんとお会いすることが出来、関高校OB・OG同士の交流の良さを改めて体感いたしました。

東京支部総会にもお邪魔して、東京近辺にお住いの同窓生の方々からお声掛けいただきました。ご年配のご婦人から、「あなたのお父さんとお見合いすることになっていのよ」なんて話も飛び出し面白いご縁だと楽しい時間を過ごさせていただきました。

全国的な傾向として人口の減少が嘆かれている昨今、関市も若い年代の方の流出が顕著になっています。勿論地元で頑張っていらっしゃる同窓生もたくさんいらっしゃいますが、先行きが心配です。

進学・就職・結婚などで地元を離れた方、それぞれの道で磨かれた経験やスキルを活かし、地元を盛り上げていく可能性を模索していただけませんか？

そんなことを近年考えるようになりました。

一方で現役の関高生の皆さんの地元での活躍も色々な場面で目にするにつけて、同窓会としても嬉しく、彼らの更なる活躍に思いを馳せています。

同じ学び舎を共にした仲間として、現役・卒業生を巻き込んだ同窓会活動の展開を目指し同窓会活動を進めてまいります。

そして現役の学生の健やかな成長にご尽力いただける教員・職員の皆様に感謝申し上げます。